

ぼうさい いしき あなたの防災意識はどのタイプ？（解説）

ハムスタータイプ



ふわふわしている？ ハムスタータイプ

川で災害が起こるかもしれない？と考えたことがほとんどないかもしれません。でも、堤防はコンクリートではなく土でできているので、大雨のときにはこわれてしまうことがあります。まずはどんな水害があるか調べてみましょう。

ペンギンタイプ



まだまだよちよち歩き？ ペンギンタイプ

水害について「なんとなく知っている」状態です。ハザードマップで家の近くがどのくらいの深さの浸水になるかを確認できるようになると、もう一歩防災意識レベルが上がります。

パンダタイプ



ちょっとうっかりさん？ パンダタイプ

ハザードマップを確認できていそうです。でも、確認したあとはほったらかして、どんなことが書いてあったか、わすれてしまっていないですか？せっかく調べたのなら、自分の家の近くのリスクはおぼえておきましょう！

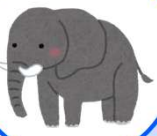
ラクダタイプ



まじめなおとなにのっとりしている？ ラクダタイプ

自分の家の近くのリスクをよくわかっているかもしれませんが、今のままでは危険な場所から避難するタイミングをまちがえてしまうかもしれません。予報・警報の正しい意味がわかると、いつでも安全な行動ができます。

ゾウタイプ



しっかりしていたよになる ゾウタイプ

災害や避難についてしっかり理解できていそうです。もしものときにどうしたらいいか判断するのはむずかしいです。災害が起こったときの集合場所などは前もって家族で話しあって決めておきましょう。

ライオンタイプ



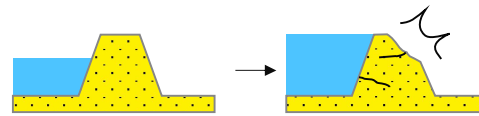
みんなのリーダー！ ライオンタイプ

災害が起きたときの準備がしっかりできていて、いつでも安全に行動できますね。避難訓練のときや災害が起こったときには、ぜひまわりの人にも声をかけて、地域のリーダーになってください！



堤防は、なにでできているの？

堤防は土でできているので、場所によっては低くなっていたり、幅がせまかったりします。大雨のときにはこわれてしまうこともあります。



どんなときに水害が起こる？

雨がたくさんふると、川の水が増えます。さらに、水が堤防を乗り越えたり、堤防が壊れたりすると水害が起こります。



出典：国土交通省



洪水ハザードマップってなに？

洪水ハザードマップは、住んでいる地域で水害が起こったときに、どこどれくらいの深さまで浸水するかを地図にあらわしたものです。



洪水ハザードマップで自分の家が

どのくらい浸水するかを調べてみよう！

自分が住んでいる地域の洪水ハザードマップは、国土交通省のハザードマップポータルサイトや市町村のサイトからさがせます。



ハザードマップポータルサイト



いつ避難を始めたらいい？

災害が起こりそうなときは、市町村が避難情報を出します。

おそくとも避難指示が出たら避難しましょう

お年寄りなどの避難に時間のかかる人は、高齢者等避難が出たら早めに避難しましょう

警戒レベル	市町村からの情報	とるべき行動
5	緊急安全確保	直ちに安全確保
4	避難指示	危険な場所から全員避難
3	高齢者等避難	危険な場所から高齢者等は避難
2		自らの避難行動を確認
1		災害への心構えを高める

気象庁発表資料を基に作成



みんなでマイ・タイムラインをつくってみよう！

マイ・タイムラインは、災害が起こったときにあわてずに避難をするために、どんな情報が出たときにどうやって避難をするかを、時間の順番に整理してまとめたものです。家族でマイ・タイムラインを作って、避難にそなえた行動をあらかじめ決めておきましょう。また、地域の人と一しょに、作ったマイ・タイムラインについて話しあってみましょう。

